

防風対策

防暑対策

浮棧橋・簡易浮棧橋



HOTNES PROOF

防暑対策施設設計

炎天下や降雨時は、漁労作業を行う上で身体的負担が大きく、陸揚げされた漁獲物は、直射日光や雨水の影響を受け鮮度が落ちる事が懸念されます。そこで、防暑及び防雨対策として、屋根を整備すれば、以下のような効果を得る事が考えられます。

- ①就労環境が改善され、作業効率が上がります。
- ②漁獲物の鮮度保持が、期待できます。
- ③鳥害の軽減により、衛生管理に寄与できます。

なお、浮棧橋上に設置すると、水揚げ→荷捌き→運搬作業がスムーズに連携し、より一層の効果を望むことが考えられます。



水産庁の新たな漁港漁場整備長期計画

重点課題として、「漁港ストックの最大限の活用と漁村のにぎわいの創出」の一環で、女性・高齢者などにとって住みやすく働きやすい漁村づくりを推進しており、その一部に、**防暑施設の整備**による就労環境改善対策を推進する事を実施の目標として掲げています。

業務実績(浮棧橋上の屋根の設計)

- ・ 芦辺地区広域漁港整備工事（設計委託その3）
- ・ 豆酏地区広域漁港整備工事（浮棧橋改良設計委託）
- ・ 勝本港改修工事（設計業務委託） 他

屋根材

- ・ 酸化チタン粒子含有テフロン幕

耐用年数 30年

概算直接工事費（架設込）20万円/m²

維持管理：骨組みの塗装 15年毎

- ・ アルミハニカムパネル

耐用年数 30年（骨組み塗装 15年毎）

概算直接工事費（架設込）25万円/m²

維持管理：骨組みの塗装及びソール打替 15年毎

